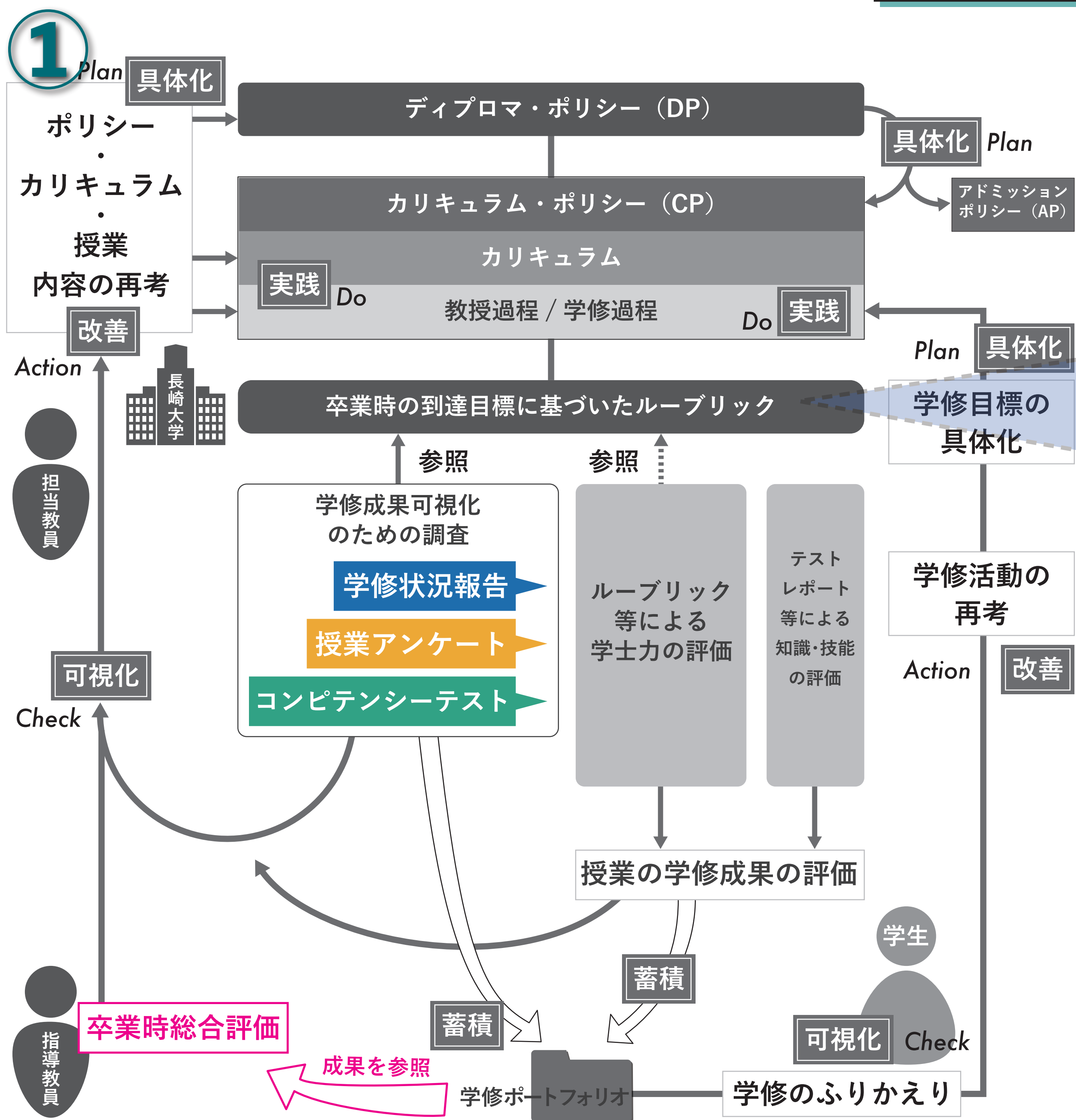


長崎大学AP事業の成果報告

成果の概要

長崎大学では、現代的テーマを取り上げる科目群からなるモジュール型教養教育（全教員の 1/3 が担当）を標的として AL 型授業を推進するとともに、DP に基づく一貫した教学マネジメントシステムを構築するため、学修成果の可視化のためのツールやシステムを開発し、右の7つの成果をあげることができた。

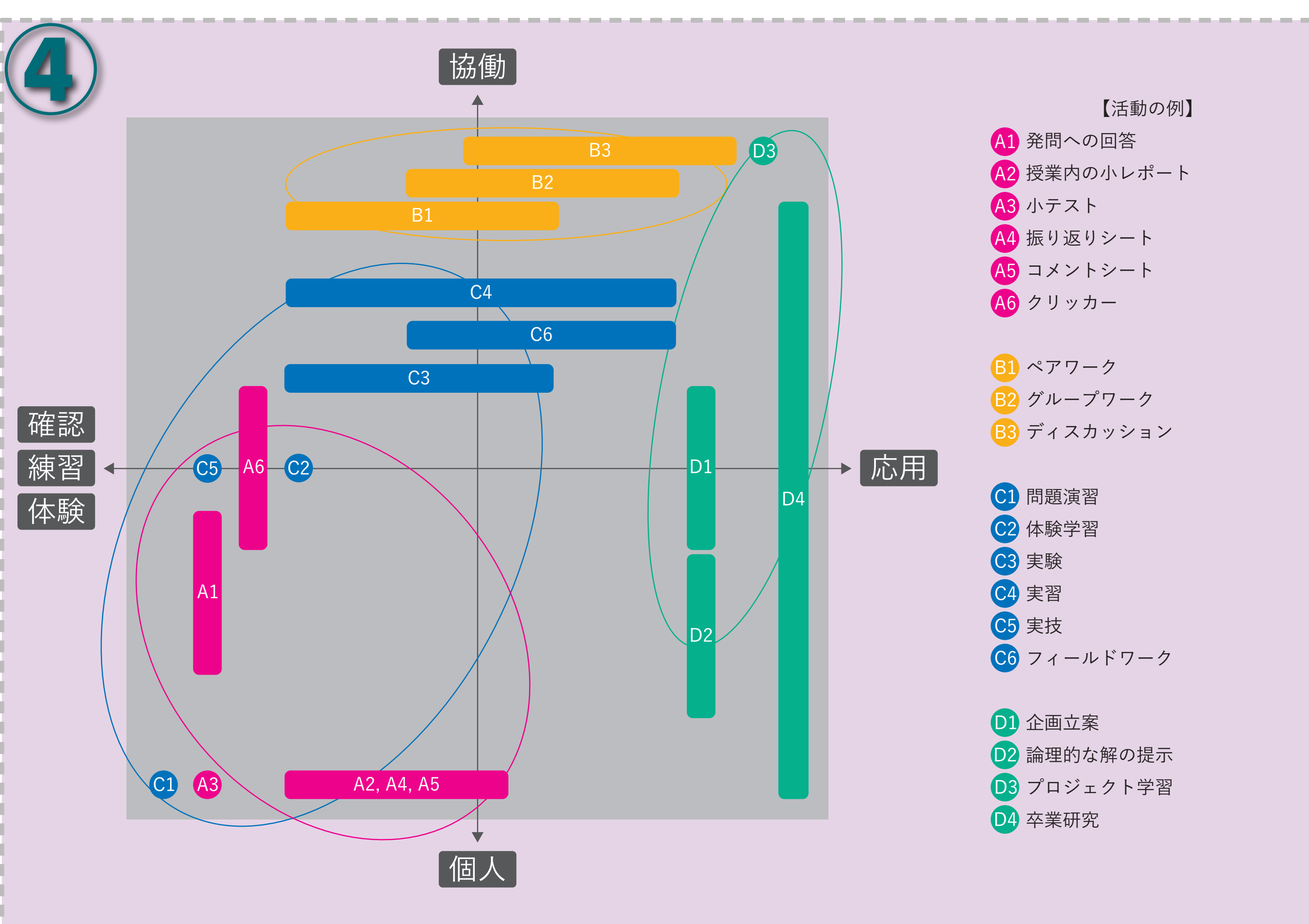
- ①DP にもとづく一貫した教学マネジメントの仕組みの構築
- ②DP に合わせた限定的な能力の測定を可能にする能力基準（ルーブリック）の開発
- ③授業アンケート、学修状況報告、学修ポートフォリオなどを「学習者の省察を促す」形式に変換
- ④授業の目的にあった形でアクティブ・ラーニング型の授業を波及
- ⑤教員の教育改善の意識・行動を確実にポジティブに変化
- ⑥より厳密な授業外学修時間の測定方法を検討
- ⑦他大学でも利用可能なラーニング・ティップス、ティーチング・ティップスを作成



2

能力構造	全学DP	シラバス上の観点	教養教育の観点	学部DP	自己評価ルーブリックの観点
A	主体性	主体性	主体性	倫理観	倫理観
B	汎用的能力	汎用的能力	情報リテラシー 論理的思考力 批判的思考力	多様性の理解	多様性の理解
C	倫理観	倫理観	倫理観	協働性	協働性
D	多様性の理解	多様性の理解	多様性の理解	情報リテラシー 論理的思考力 批判的思考力	情報リテラシー 論理的思考力 批判的思考力
E	協働性	協働性	協働性	主体性 (自己成長志向)	主体性 (自己成長志向)
F	考えをやりとりする力	考えをやりとりする力	考えをやりとりする力	専門的技能	専門的技能

学生による自己評価にも使用する DP に基づくルーブリックの開発にあたっては、まずはじめに、全学 DP から「シラバス上の観点」として示した7つの観点を取り出し、その背後にある個別能力を分解整理して、能力ごとのルーブリックを開発した。各部局では、この全学 DP に基づいた能力基準を参考にしながら、部局それぞれの DP にもとづくルーブリックを作成した。さらに、本学 DP の背後にある能力構造を示した「能力ごとのルーブリック」は、学修状況報告、授業アンケート、コンピテンシーテストの項目作成の基準としたことで、学修成果の可視化のための各種取り組みのすべてが DP と一貫性をもっている。



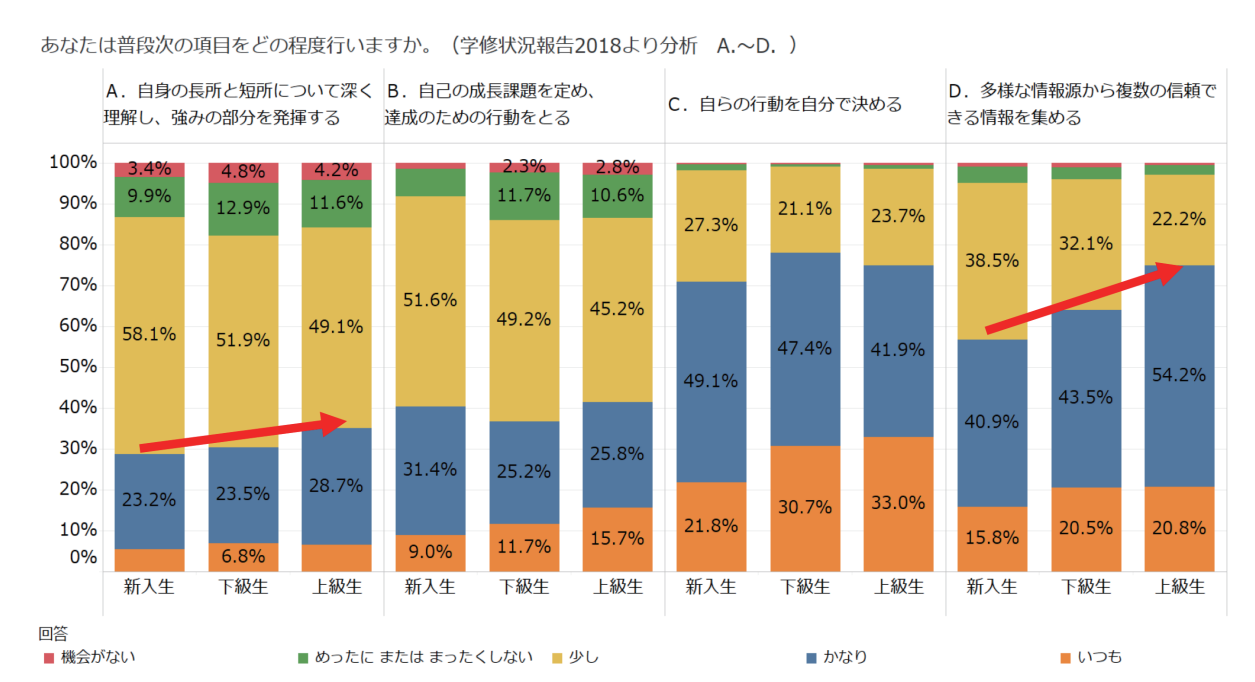
授業アンケート

学生自身に授業での取り組みを省察させ、授業において身についたと自覚している能力を報告させるものとした。また、Web 方式にすることで回答者の成績などの他データとの接続を可能とした。さらに、DP にもとづいてつくられている「身についた能力」の結果は、学修ポートフォリオに蓄積させていくことで、授業を通じて獲得されていく能力の概略を把握することを可能にし、同時に、教員の授業のねらいがしっかりと達成されているかを確認するためのエビデンスを得ることができる。

3 学修状況報告

入学時、各学期末、卒業時に行う 3 回調査。学生の日頃の学修行動、能力を伸ばす機会、満足度、大学評価、就職活動の実態などを報告する。

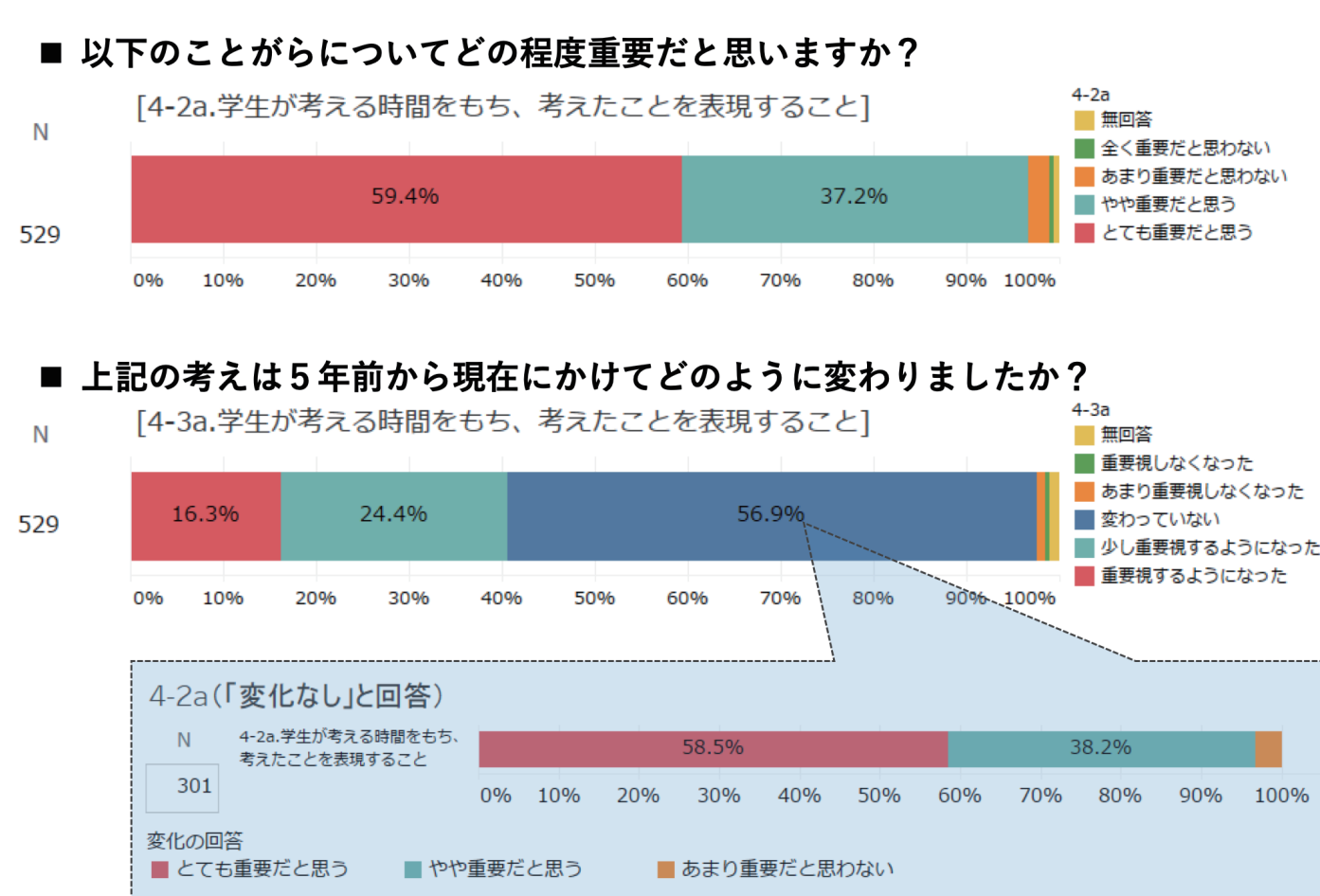
授業外学修時間の把握については、生活時間記録法による調査結果を踏まえた上でより正確な把握を可能にするよう質問項目を改善した。



教育改善・学修改善につなげる

シラバスに「学生の思考を活性化させるための授業手法」という項目を設け、「A. 授業内容の理解度を確保したり自分で考えさせたりする活動」「B. 多角的に考えるために他者と関わる活動」「C. 技能修得のために実践する活動」「D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動」「E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法」「F. 教員からの講義のみで構成される」の 6 つの選択肢から教員が授業で用いる授業手法を選択してもらう方式をとることにした。教員が授業の目的に応じてアクティブ・ラーニングを促す手法をどのように取り入れるかを考え、意図をもって教育方法を選び授業を設計することを促す点において意識改革にもつながった。

5 教養教育・学部教育に携わる全教員 1,153 名を対象に実施した調査（回収率は 45.9% (529/1153)）では、AP が始まった当初の 5 年前と比べ、授業方法に変化があったと回答した教員は回答者のうち 65.4% であった。



7 本事業を通じて作成したラーニングティップス、ティーチングティップスなどの資料は下記 URL にて公開している。自由にダウンロードおよび使用できる。



<http://nap.innov.nagasaki-u.ac.jp/contents>